

スカベンジャーハント

プログラムの概要・ねらい

自然の家～武峯神社の間を、地図を読み取って歩く。途中、グループや個人で定められた課題の物を拾う。

自然の中に身を置き、樹木や草花への関心を高める機会とする。

場所	自然の家～ 武峯神社	
時間	2時間程度	
値段	無料	
季節	年間	
人数	何人でも	
準備物	<p>【利用者】季節に合わせた服装、帽子、ルートマップ、水筒、雨具、拾ったものを入れる袋</p> <p>【自然の家】特になし</p>	

①準備

事前にコース地図を必要数印刷しておく。チェック用シートを作成・印刷しておく。

※自然の家で印刷を希望する場合は、料金が発生する。

発達段階・興味関心を考慮し、課題を決定する。

事前に下見を行い、ルート、危険箇所、課題にして拾えそうな物、携帯電話の電波状況を確認する。

②実施の流れ

【時間】

- ・チェックポイントに担当指導者が移動する。チェックポイントを設定するのは、
 - ① 茂原街道出口
 - ② 眼蔵寺方面への曲がり角
 - ③ 太陽建設方面への曲がり角
 - ④ 自然の家正門横
 を優先するとよい。(スカベンジャーマップ参照)

0:00

ルールを説明する

- ・スカベンジャーマップを配り、読み方を説明する。
- ・課題を書いた紙を配る。
課題の例 杉の葉、竹の葉、大きな葉、黄色い物、尖った物、不思議な物、笑える物
- ・スカベンジャーマップでチェックポイントを示し、マップに印をもらうことを確認する。

0:15

スタートする

- ・間隔をおいて、スタートする。
- ・チェックポイントの担当者は、通過したグループ・個人を確認し、マップに印を押す。

1:45

集合し、振り返りを行う。

- ・チェックポイント担当者は、全員が通過し終わったら自然の家に戻る。
- ・拾ってきたものを課題と照らし合わせて評価し合う。たくさんのお題をできるだけ多く集める。

2:00

終了

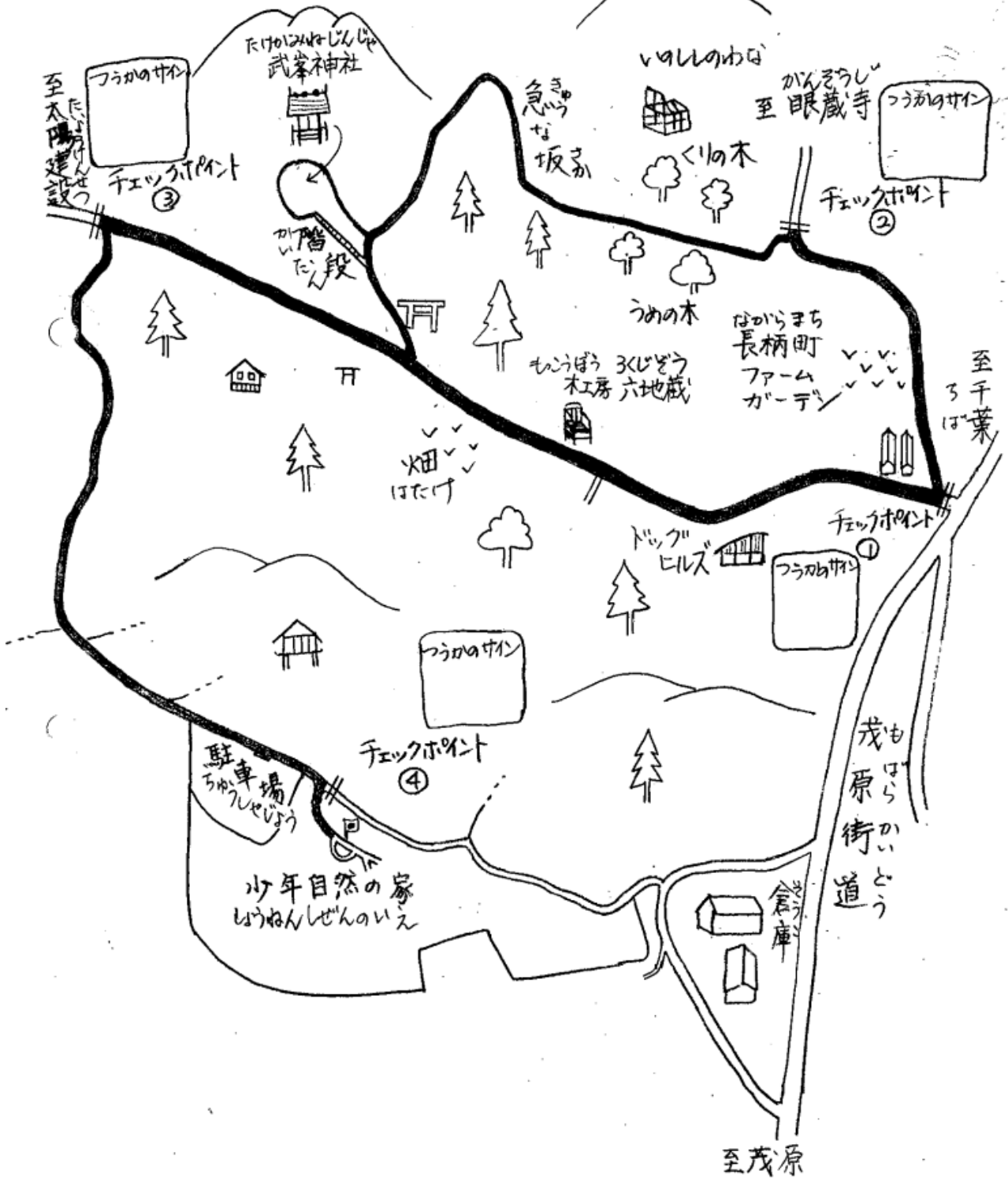
- ※畑や私有地に入らないように指導する。
- ※途中トイレが必要な場合は、長柄町ファームガーデンのトイレを借用する。
- ※事故が起こった場合の連絡体制を確立する。
- ※スズメバチやマムシ、ヤマカガシ、イノシシに遭遇した場合の対処を徹底する。
- ※電波状況が悪く、携帯電話が繋がりにくい場所がある。

③後片付け

途中で弁当を食べた場合は、ゴミをリフレッシュセンター1Fのゴミステーションに置く。

拾ってきたものは分類してゴミステーションに置く。

スカベンジャー・ハントマップ



学校・団体名	名前
--------	----